NPO 法人日本医学図書館協会 (JMLA) 2020 年度病院部会主催研修会 開催報告

■日時: 2021年3月6日(土)午後 13:00~17:30

■会場: Zoom による Web 開催

■参加:会員 41 名

■プログラム:

13:00~13:10 ご挨拶・オリエンテーション

13:10~14:10「図書館員のための診療ガイドライン入門」

講師:河合富士美氏(聖路加国際大学)

図書館員にも参画が求められている「診療ガイドライン」の作成方法は世界中で研究が進んでいます。それに合わせ Minds の「診療ガイドライン作成マニュアル 2020」が間もなく発刊予定です。基本的な流れとともに今回の改訂の要点などをご紹介します。

14:15~15:15「システマティックレビュー/メタアナリシスの作られ方」

講師:星佳芳氏(国立保健医療科学院)

「診療ガイドライン」は、システマティックレビューに基づいて作成される必要があります。システマティックレビューの中にはメタアナリシスが含まれている場合もありますが、「システマティックレビュー」イコール「メタアナリシス」ではありません。エビデンスの検索や収集、文献の管理等にて図書館員の支援を受けながら、質の高いシステマティックレビューが、どのように作成されるべきかを概説します。

15:25~17:25「文献検索のための臨床研究の基礎知識」

講師:山口直比古氏(聖隷佐倉市民病院図書室)

新型コロナウイルス感染症のワクチン接種が開始されています。ワクチンの効果や副反応はどのように確かめられているのでしょうか。こうした新しい薬剤の効果や安全性を研究するために行うのが臨床研究です。臨床研究とはどのように行われる研究なのか、それを報告した論文はどのように調べるとよいのか、そして臨床に使われるまでにはどのような過程を経るのか、などについてお話します。

17:25~17:30 閉会挨拶

■対象: JMLA 会員

■料金:無料

■主催: JMLA 病院部会 http://plaza.umin.ac.jp/~jmla/byoin/